

第 59 回大気環境学会年会のお知らせ（第 5 報）

第 59 回大気環境学会年会を下記のとおり開催します。多数の会員のご参加をお待ちしております。

名誉年会長： 小川 洋（福岡県知事）
学 会 長： 大原 利真（国立環境研究所）
年 会 長： 鵜野 伊津志（九州大学応用力学研究所）
実行委員長： 弓本 桂也（九州大学応用力学研究所）
事務局長： 岩本 真二（日本環境衛生センター）

会 期：平成 30 年 9 月 12 日（水）～14 日（金）

会 場：九州大学筑紫キャンパス（〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1）

年会ホームページ：<http://www.kntk.co.jp/ec/jsae59/>

第 59 回大気環境学会年会に関するお問い合わせ先

年会事務局：九州大学 応用力学研究所 大気環境モデリング分野内

第 59 回大気環境学会年会事務局

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

TEL: 092-583-7774（事務局直通）FAX: 092-583-7774

Email: jsae59@riam.kyushu-u.ac.jp

発表申込み・参加登録・宿泊・交通に関するお問い合わせ先

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター西日本

第 59 回 大気環境学会年会係

〒550-0013 大阪市西区新町 1-16-1-7F

TEL：06-6535-8640 FAX：06-6535-8648

E-mail：kjc-event24@gp.kntk.co.jp

営業時間：平日 10：00～17：00（土・日・祝日は休業）

1. プログラム（予定）

日程	午前	午後	夕方
9月12日(水)	一般研究発表(口頭)	若手・学生セッション、ポスター1、特別集会	分科会
9月13日(木)	一般研究発表(口頭)、 ポスター2	総会、受賞記念講演、特別講演、シンポジウム	懇親会
9月14日(金)	一般研究発表(口頭)、	一般研究発表(口頭)、特別集会	

	特別集会	市民公開フォーラム	
--	------	-----------	--

なお、期間中は全日、環境機器展を開催します。様々な最新機器が展示されますので情報収集などの機会としてご参加下さい。

2. 年会参加登録

2.1. 年会参加登録方法

年会ホームページからの参加登録とします。登録後に確認のメールが自動送信されますので内容をご確認下さい。

2.2. 年会参加費並びに懇親会費及び事前払込割引（期限 7 月 31 日(火)）

当日支払いの参加費は高額となりますので、できるだけ事前払込(期限：7 月 31 日)をお願いいたします。年会ホームページの案内に従って、クレジットカード、または銀行振込みでお支払い下さい。

	参加費		懇親会費	
	事前払込	当日	事前払込	当日
正会員 賛助会員 法人会員 B	¥7,500	¥10,000	¥8,000	¥10,000
学生会員	¥3,500	¥5,000	¥4,000	¥5,000
法人会員 A	¥10,000	¥12,000	¥8,000	¥10,000
名誉会員	招待		¥8,000	¥10,000
非会員	¥10,000	¥12,000	¥8,000	¥10,000

2.3. 参加費払込み後の取り消し

参加費、懇親会費を払込み後の取り消しは、受け付けできませんので、ご了承下さい。

2.4. 講演要旨集の送付について

講演要旨集(冊子体)は当日配布とし、事前送付はいたしません。年会に参加せず、講演要旨集のみの購入をご希望の場合は、2.6 をご参照ください。

2.5. 講演要旨集の PDF ファイルについて

事前参加登録者は、年会ホームページで講演要旨集の PDF ファイルを閲覧、ダウンロードできるようにします。

2.6. 講演要旨集のみの販売

年会に参加せず、講演要旨集(冊子体)の購入のみ希望の方は、年会ホームページの案内に従って申込み、代金を払い込んで下さい(1冊 5,000円・送料込み)。発送は9月上旬頃の予定です。

2.7. 個人情報の取り扱いについて

参加登録者から取得した個人情報は、年会の運営に係わる適正な利用範囲(事務局からの問い合わせ、補助金申請のための名簿作成等)に限り使用し、他にご本人の同意なく第三者に提供することはありません。

3. 特別講演

日時：9月13日(木) 15:00～15:45

講師：嵐谷 奎一(産業医科大学名誉教授)

「1970年代からの大気汚染研究」

4. シンポジウム「越境粒子状物質の健康影響」

日時：9月13日(木) 15:45～18:00

講演者及び演題：

橋爪真弘(国立大学法人長崎大学 熱帯医学研究所小児感染症学分野 教授)

「黄砂の疫学研究 -影響評価の現状と課題-」

金谷久美子(国立大学法人京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学)

「黄砂の乳幼児への短期影響 -燃焼性大気汚染物質による影響修飾-」

高見 昭憲(国立研究開発法人国立環境研究所 地域環境研究センター センター長)

「黄砂など粒子状物質が循環器疾患に及ぼす短期曝露影響に関する研究」

渡部仁成(鳥取大学医学部附属病院 第三内科診療科群(呼吸器膠原病内科) 講師)

「黄砂、PM_{2.5}の毒性評価と健康影響評価」

市瀬孝道(大分県立看護科学大学 人間科学講座 生体反応学教室 教授)

「黄砂とPM_{2.5}の呼吸器への影響 -肺の炎症誘導とアレルギー増悪作用-」

5. 特別集会・分科会

5.1. 特別集会

	タイトル	開催日時	担当者/所属
1	新規測定法によるH0xサイクルの精密解析とオキシダント・エアロゾル研究の新展開	9月14日(金) 13:30～16:00	梶井克純(京都大学) 村野健太郎(京都大学)
2	福島事故による放射性物質の大気動態と環境影響に関する最新の知見	9月14日(金) 9:30～12:00	反町篤行(福島県立医科大学)

5.2. 分科会 開催日時 9月12日(水) 16:10～19:00

分科会	テーマ	担当者(所属)
-----	-----	---------

1	酸性雨分科会	九州における酸性雨・越境大気汚染研究	皆巳幸也（石川県立大学） 藍川 昌秀（北九州市立大学）
2	植物分科会	大気汚染物質と植物の相互応答に関する最近の話題	三輪 誠（埼玉県環境科学国際センター） 渡辺 誠（東京農工大学）
3	都市大気エアロゾル分科会・全国環境研協議会共催	PM2.5測定・分析における問題点について	高橋克行（日本環境衛生センター） 山口陽子（佐賀県環境センター）
4	都市大気環境モデリング分科会	大気環境モデリング解析研究の現状と今後の発展を語ろう	永島達也（国立環境研究所） 山地一代（神戸大学）
5	室内環境分科会	室内環境における香りの課題	水越厚史（近畿大学医学部）
6	臭気環境分科会	臭気研究の最前線と北部九州における臭気行政	上野 広行（東京都環境科学研究所）
7	自動車環境分科会	下がらない光化学オキシダントに自動車は何が出来るのか？	柏倉 桐子（一財）日本自動車研究所）
8	健康影響分科会	PM2.5の新知見：PM2.5の何が健康に影響しているのか？	定金香里（大分県立看護科学大学）
9	環境大気モニタリング分科会	温室効果ガス・エアロゾルの観測と気候変動への影響	米持真一（埼玉県環境科学国際センター）

6. 市民公開フォーラム

日時：9月14日（金）13:30～15:30

テーマ：PM2.5大気汚染の最近の状況・解析から健康影響

講演者及び演題：

福岡県のPM2.5の最近の状況や高濃度事例について（福岡県保健環境研究所 力 寿雄氏 専門研究員）

PM2.5に関わる今までの国と福岡市の取り組み（福岡市環境局 船越吾朗係長、前環境省水・大気

環境局課長補佐）

PM2.5の予測と解析（国立環境研究所地域環境研究センター 菅田誠治室長）

PM2.5の健康影響-身近な疑問から最新の研究結果まで-（京都大学工学部 上田佳代准教授）

7. 懇親会

日時：9月13日（木）19:00～21:00

会場：ロイヤルチェスター福岡（〒816-0923 福岡県大野城市雑餉隈町3-3-15）

<http://rc-fukuoka.com>

会費： 事前払込 会員・非会員 8,000円、学生 4,000円

当日料金 会員・非会員 10,000 円、学生 5,000 円
学会場から送迎バスを用意しますので、ぜひご参加下さい。

8. 環境機器展・技術セミナー

大気環境関連の計測機器、分析機器、調査システム、自治体による環境問題への取り組み等の展示と説明を行います。

<環境機器展>

日時：9月12日（水）～14日（金） 9:00～17:00

（最終日は15:00終了予定）

<技術セミナー>

各日の昼の時間帯を中心に、環境機器展出展企業等による技術セミナーを開催します。会場内にはセミナー参加者用に飲み物を用意します。

9. その他

その他年会に関する情報は、年会ホームページでお知らせします。